

平成 31 年度 和光市立下新倉小学校 第 1 回学校運営協議会議事録

- 1 開催日時 平成 31 年 4 月 2 日 (火) 11:00～12:15
- 2 場 所 和光市立下新倉小学校 校長室
- 3 出席者 山崎すみ子 柳下 澄江 安藤 泰邦 大野 優芽
本吉 裕子 藤原 啓 加藤 健 (計 7 名)

4 協議内容

(1) 会長・副会長の選任

- 会長（山崎すみ子）と副会長（柳下 澄江）を互選。

(2) 学校経営方針について

- 資料に基づいて校長から説明するとともに、以下の内容について補足。
 - 教職員一人一人の、ライフステージを意識した経営に取り組んでいくこと。
 - 全教職員が、公私両面にわたり生活の充実を図りながら、子どもたちの教育に当たっていくこと。
 - キャッチフレーズ…「笑顔満開 下新倉小学校」
- 学校の経営者の柱として、職員のケアについてもよく考えられている。こういった部分についても、もっと発信していてもよい。
- 教職員の精神的な部分も考えながら経営をしていくことは大事であるので、大切にしてほしい。親が体調を崩してしまえば、いい子育てはできないのと同じく、先生方が体調を崩しては、いい教育はできない。ぜひ実践してほしい。
- 自分の生活が充実して人生経験が多いほど、子どもたちにはよい教育ができると思う。昔は副担任がいてフォローし合える関係があった学校もあった。フォローし合える職員室であってほしい。
- 働いている親としては、教員も一人の「働いている人」である。親の時間の使い方も子どもたちは見ている。先生自身もライフスタイルを充実させて、いい教育をしてほしい。
- 職場の中での仕事の悩みなどから、疲弊してしまう例を耳にする。大切なことを理解して、環境づくりを考えてくれていることに安心した。教職員一人ひとりが、ON-OFF のスイッチの切り替えができれば、その人の次へのステップにつながると思う。
- ICT 環境の効果的活用については、教育目標や研究授業に掲げられているのか。
- 平成 31・32 年度で和光市教育委員会の研究委嘱を受け、研究に取り組んでいる。本年度 11 月 26 日 (火) に委嘱研究発表会を行う予定である。